栃木県・第一生命栃木支社共催





「"とちぎの百様"川柳2020」

皆さまより寄せられた1,872句の中から 栄えある入選作品(大賞1句・優秀賞10句・佳作賞20句)を発表します。

優秀賞



彼県外の

『大事 伝わらない。大事?』が

盛り上げ隊長 (栃木弁様)

優秀賞 下野新聞社賞



手 1= イチゴも娘も か

(とちぎのいちご様)

大賞



我が夫 見ざる聞

優秀賞

RADIO BERRY 首



どんなカ . 聞

(しもつかれ様)

優秀賞



撮 IJ 笑鉄 真岡線

小花輪室

(真岡鐵道様)



優秀賞

やんちゃ



一ラとそば

光ちゃん





裕次郎

願 しり 届込 けめ 天に舞う

優秀賞

い



もフラ 夕飯前に フライング 膝くだけ バア

(いもフライ様)



東照宮 口

眠り猫 せみさん

※川柳、雅号は、すべて応募者の表記にしたがっているため、一部当て字等での表記で掲載しています。



(栃木弁様)

2021年1月に全国に発表予定の"第34回サラ川全国優秀100句"と一緒に PRさせていただきます。

また、応募作品は、"第34回サラ川全国優秀100句"の選考対象になります。

郷土とともに 明日をひらく 下野新聞社





総評」 の 樣"川柳

優秀賞 (RADIO BERRY賞) 優秀賞 (とちテレ賞) 優秀賞

箱入りに

いち押しの作品はこちらです。

手にかけた

食べて欲しいですね。 栃木県自慢の「とちぎのいちご様」を全国の方々に 手塩にかけたイチゴへの愛情が伝わってきます。 イチゴも娘も

撮り鉄に

笑顔手を振る

真岡

小花

輪寧

真岡線のほのぼのとした雰囲気が感じられますね。 撮り鉄の方々にも大人気の「SLもおか」。

しもつかれ どんなカレーと 嫁に聞る き

宿六

焼ダブル

スイイチ真似る

三歳児

さごじょう

(宇都宮餃子様)

だれでも話題にしたくなりますね。

クラス会

結城紬で

差をつける

のりちゃん

(本場結城紬様)

真岡では

二号車でも

イチゴー

車

へた よむぞう

(真岡鐵道様)

栃木県のソウルフード「しもつかれ」。栃木県人なら

はこちらの作品です。 我が夫 数多くのご応募の中で、見事「大賞」を獲得されたの 見ざる聞かざる グチ言わず

たのは「とちぎのいちご様」、2位は「宇都宮餃子様」、

"とちぎの百様"の中で、テーマに最もとりあげられ

益子焼

絵付け

で魅せる

子の才能

紫陽

(益子焼様

大谷石

切り出し跡は

地下宮殿

好日郎

(大谷石様

3位は「日光東照宮様」の順でした。

すばらしい作品ばかりでした。

光ちゃん

クスッとする作品です。 肩身の狭いお父さんの「生活の知恵」が伝わってくる 世界遺産に登録された日光東照宮の三猿に例えて

後援の「下野新聞社」「とちぎテレビ」「エフエム栃木」 やんちゃん

黄金の

稲穂波打つ

栃木米

働き蜂ちえちゃん

(とちぎのお米様)

勘違い

ぴろちゃん

(雷様)

妻の飯

器で彩どる

益子焼

鉄人 25号

(益子焼様

S L が

夢乗せ駆ける

日光路

詠み人知らず

(東武鉄道様

ニンニクの

ギョーザ匂いを

消すマスク

マスク仮面

(宇都宮餃子様)

とちおとめ

食べた米寿が

乙女の目

ねこのすけ

(とちぎのいちご様

でれすけと

怒鳴られた日々

懐かしむ

ぽむ

(栃木弁様

とちおとめ 雷様と 旦那のいびき

止まんねえ 栃木の地酒 爆食い乙女は しゃああんめ プチ太め

双子2号

(とちぎのいちご様)

(とちぎの地酒様)

蔵の街 五月に広がる こい のぼり 赤ワイン しんちゃん

佐野ラーメン 多忙な私は 留守電 母ありったけ 社のラーメン の 栃木弁 借金背負った

あっくん (佐野ら一めん様

風信子 (栃木県民様

様付けて

敬う県民

こそ宝

UERY O

担当窓口はこちら

栃木県総合政策部 地域振興課 〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20

(蔵の街栃木様)

生命保険株式会社 栃木支社 〒320-0034 宇都宮市泉町1-29

お届けしたのは・・・

(栃木弁様

電話 028-623-2236

LOCAL

電話 028-621-1400

C20-507-0062 (2020.11.5)

2020」には、郷土愛あふれる1872句のご応募を

栃木県と第一生命が共催した「"とちぎの百様"川柳

いただきました。今回は、県民が「後世に残したい」

春は藤

冬はイルミの

フラワーパーク

政宗

ワーパーク様 (あしかがフラ いろは坂

文字を数えた

幼い

風雅

(日光の絶景様

大切にしたい」「自慢できる」と感じる栃木県の魅力

「とちぎの百様」をテーマに句を募集しましたが、

ずれの句も皆さまの「栃木愛」をひしひしと感じる